

那覇港湾施設代替施設建設事業
に係る計画段階環境配慮書

令和6年7月

沖縄防衛局

まえがき

本配慮書は、那覇港湾施設代替施設建設事業に係る環境影響評価の一環として、「環境影響評価法」（平成 9 年 6 月 13 日 法律第 81 号）及び「公有水面の埋立て又は干拓の事業に係る環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針、環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令」（平成 10 年 農林水産省・運輸省・建設省令第 1 号）に基づき、所要の事項をとりまとめたものである。

那覇港湾施設代替施設建設事業に係る計画段階環境配慮書

目 次

まえがき

第1章 対象事業を実施しようとする者の氏名及び住所 -----	1
1.1 事業者の名称 -----	1
1.2 代表者の氏名 -----	1
1.3 主たる事務所の所在地 -----	1
第2章 対象事業の目的及び内容 -----	2
2.1 対象事業の目的 -----	2
2.2 対象事業の内容 -----	3
2.2.1 対象事業の種類 -----	3
2.2.2 事業実施想定区域の位置 -----	3
2.2.3 対象事業の規模 -----	3
2.3 位置等の複数案の設定 -----	5
2.4 周辺における他事業の実施状況など -----	7
2.4.1 港湾計画 -----	7
2.4.2 那覇港における海域環境保全 -----	9
第3章 事業実施想定区域及びその周囲の概況 -----	10
3.1 自然的状況 -----	12
3.1.1 大気環境 -----	12
3.1.2 水環境 -----	31
3.1.3 土壌及び地盤環境 -----	53
3.1.4 地形及び地質 -----	55
3.1.5 動物及び植物 -----	64
3.1.6 生態系 -----	109
3.1.7 景観 -----	116
3.1.8 人と自然との触れ合いの活動の場 -----	121
3.1.9 歴史的・文化的環境 -----	124
3.1.10 一般環境中の放射性物質 -----	145

3.2	社会的状況	147
3.2.1	行政区画	147
3.2.2	人口	149
3.2.3	産業	153
3.2.4	土地利用	161
3.2.5	水利用	168
3.2.6	交通	177
3.2.7	環境保全についての配慮が特に必要な施設の分布	187
3.2.8	環境整備	223
3.2.9	関係法令等の指定、規制等	231
第4章	計画段階配慮事項ごとに調査、予測及び評価の結果をとりまとめたもの	305
4.1	計画段階配慮事項の選定及び選定理由	305
4.2	計画段階配慮事項ごとの調査、予測及び評価の手法	308
4.2.1	調査の手法	308
4.2.2	予測の手法	310
4.2.3	評価の手法	310
4.3	計画段階配慮事項ごとの調査、予測及び評価の結果	311
4.3.1	水質	311
4.3.2	水底の底質	321
4.3.3	地下水の水質及び水位	323
4.3.4	地形及び地質	327
4.3.5	動物	331
4.3.6	植物	358
4.3.7	生態系	365
4.3.8	景観	370
4.3.9	人と自然との触れ合いの活動の場	376
4.4	総合的な評価	380
第5章	計画段階環境配慮書を委託した事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	385
5.1	事業者の名称	385
5.2	代表者の氏名	385
5.3	主たる事務所の所在地	385

第1章 対象事業を実施しようとする者の氏名及び住所

第1章 対象事業を実施しようとする者の氏名及び住所

1.1 事業者の名称

沖縄防衛局

1.2 代表者の氏名

沖縄防衛局

局長 伊藤 晋哉

1.3 主たる事務所の所在地

沖縄県中頭郡嘉手納町字嘉手納 290 番地 9